

第 19 回日本次世代人工腎臓研究会開催と演題募集のお知らせ

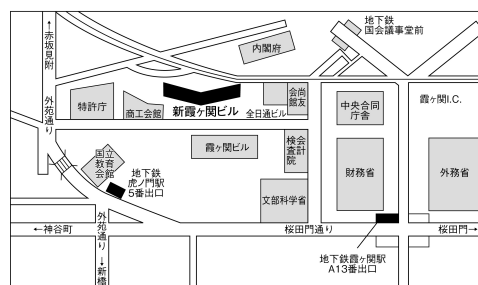
第 19 回日本次世代人工腎臓研究会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。
また、一般演題を募集いたしますので奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

日本次世代人工腎臓研究会 代表 齋藤 明

記

日 時：平成 22 年 9 月 18 日（土） AM 8:55～

会 場：全社協・灘尾ホール（〒100-8980 千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル TEL 03-3580-0988）



<プログラム>

【指 定 講 演】「バイオ人工尿細管の臨床効果と近い臨床応用」

【指 定 講 演】「オンライン HDF が真の救世主になるために解決すべきことは？」

【ミニワークショップ】「在宅血液透析は一般透析法として発展するか？」

【ミニワークショップ】「長時間透析、短時間頻回透析、通常通院透析、CAPD

—どうなればどれが発展するか」

【ミニパネルディスカッション】「長期透析における慢性炎症克服の青写真

—清浄化透析液と生体適合性透析膜だけで描けるか」

他、ランチョンセミナーを予定しております。

※上記プログラムを予定しておりますが今後変更させていただく場合もございますので、ご了承ください。

一般演題募集について：

- 【演題分類】 ①透析の自動化、②透析機器のマイクロ化、③新しい無菌透析液システム、
④新しい透析液、⑤透析の在宅化、⑥バイオ人工腎臓、⑦埋め込み型、⑧新たな機能付加、
⑨新しい血液浄化システム、⑩新たなバスキュラーアクセス、⑪新たな腹膜透析システム、
⑫その他

応募締切日：平成 22 年 6 月 30 日（水）必着

演題申込みに際しては、下記の分類項目をつけ、演題名、氏名（読み仮名）、所属、連絡先住所とともに、400 字程度の抄録を E-mail に添付して desk@mtoyou.jp までお送りください。

（メールの件名に日本次世代人工腎臓研究会演題応募と明記ください。）

メールをご利用になれない場合は、抄録内容を CD-R にてご郵送ください。

なお、演題の採否につきましては事務局にご一任ください。

参加費： 5,000 円

学会単位認定：(社)日本透析医学会専門医制度委員会 3 単位

●お問い合わせ先

【事務局】 東海大学医学部 齋藤 明

【運営事務局】 第 19 回日本次世代人工腎臓研究会運営事務局

株式会社メディカル東友 コンベンション事業部

〒243-0013 神奈川県厚木市泉町 3-5

TEL：046-220-1705

FAX：046-220-1706

E-mail：desk@mtoyou.jp

●ホームページ：<http://www.mtoyoy.jp/jsngak/>